

## 平成25年度 事業計画

### 基本方針

上田市地域振興事業団は、地域住民の福祉の増進を図るため、地方公共団体等が設置する公共施設の受託管理等を行い、地域社会の発展に寄与してまいります。

### 主な事業

#### 1 公共施設の指定管理業務

- (1) 上田創造館（上田地域広域連合）
- (2) 技術研修センター（上田市）
- (3) 農林漁業体験実習館（上田市）
- (4) 鹿月荘（上田市）
- (5) 鹿教湯健康センター（上田市）
- (6) ふれあいさなだ館（上田市）
- (7) 武石森林公園マレットゴルフ場（上田市）
- (8) 雲溪荘（上田市）
- (9) 練馬区立武石少年自然の家（本館、新館）（練馬区）
- (10) 巢栗溪谷緑の広場（上田市）
- (11) 番所ヶ原スキー場（上田市）
- (12) うつくしの湯（上田市）

#### 2 受託業務

- (1) 地域情報化業務（マルチメディア情報センター）（上田市）
- (2) ネットワーク管理業務（マルチメディア情報センター）（上田市等）
- (3) 行政情報処理業務（上田市、上田地域広域連合等）
- (4) 保育園給食調理業務（上田市）

### 施設別の主な事業

#### 1 温泉施設管理事業

##### (1) 農林漁業体験実習館（室賀温泉ささらの湯）

当館は、山間の緑豊かな静けさの中、温泉資源を活用した農村と都市との交流拠点となっております。地下1,500mからの湯量豊富な天然温泉100%の源泉は肌がしっとりスベスベにする化粧水の湯として大変人気であります。平成22年6月のリニューアルオープン以降、露天風呂及び洗い場が拡充され、利用者の増加・増収につながっています。

なお、各種イベントを開催しながら利用者の満足度の向上に向けて、自然と調和した環境整備とその管理に努め、笑顔と心あるサービスを提供してまいります。また、温泉資源を活用して地域に密着した事業を展開してまいります。

##### (2) ふれあいさなだ館

健康増進を目的として利用される施設となるように、温泉、プール、トレーニングルーム、食堂、売店の各施設が有機的に一体として機能するように努め、利用者サービスの向上と利用者増を図ってまいります。

また、本年度は開館20周年を迎えるにあたって、4月12日（金）から4月14

日(日)の3日間20周年イベントを実施してまいります。

入館料収入の確保について、平日毎月一回のイベントが一定の成果を上げており、引続き開催をしております。また、温泉の周知は一定の成果を上げていますが、昨年度に引き続き温泉プール、トレーニングルーム、宴会等の付随する設備の認知度をたかめ、ポスターの配布、ホームページ、広告媒体等を使い施設としての総合的な楽しみ方の提案を具体的に周知してまいります。

食堂の運営については、昨年度より取組んできました地産地消等の継続、平日と休日の入館者の年齢層の変化に対応したメニュー構成等の問題点を検証し、収益の向上につながるよう実施してまいります。

宴会については、真田地域の需要の掘り起こしを目的として、少人数からの送迎と飲み放題のセット料金を継続し、自治会や各種団体の役員会、会議、忘・新年会、兄弟会、先祖まつり等の誘客を図ります。

売店運営については、健康関連の商品、地域内のお客様を意識した商品、季節感のある品ぞろえ、地域外からのお客様向けの上田市の特産品のコーナーの充実を図り、お帰りの際に売店で買い物をしたくなるような魅力ある売店づくりに努めます。

### (3) うつくしの湯

利用客の増加が入浴料等の増収となっていない状況下にあるので、昨年同様毎月・年間のイベント等を実施してまいります。また、上田市の所管課とも連携し、うつくしの湯を中心としたイベントを企画することにより、更なるPRに努め、収入増を図ります。

食堂部門では、地産地消の推進を行い、お客様のニーズにあった新メニューの開発に力を入れ、商品化、提供する事で売上増につなげてまいります。

売店部門にも武石の特産物や加工品等を販売することで、地産地消の推進に努め季節感のある商品をお客様に提供し、魅力ある売店づくりを目指し、売上増に努めてまいります。

## 2 宿泊施設管理事業

### (1) 鹿月荘

お客様をいつも笑顔でお迎えし温泉の良さや信州の季節のおいしい料理ご提供するとともに心に残る爽やかなおもてなしに取り組み、お客様の旅を、心を込めてサポートいたします。

ダイレクトメール・広告宣伝の有効活用によりリピーター及び新規利用者の確保を図ります。

送迎サービスの拡充により利便性の確保に努めます。

### (2) 雲溪荘

高齢者向けの格安パック及び、閑散期である冬季間、平成24年度も好評であった「ぶち入れ鍋プラン」、武石番所ヶ原スキー場との相乗効果を狙った「宿泊リフトパック」等を設けホームページも活用し、宿泊利用者の増を図ります。

料理につきましては、定期的に講習会へ参加し、地産地消を念頭におき利用客に飽きられない料理の研究を進めます。

上田市の桜・花桃・レンゲツツジ、すいせん、ラベンダー等の花の名所を巡る「湯ったり花巡り」プラン等を企画し幅広い年代層にPRに努め、利用者増を図ります。

### 3 練馬区施設管理事業

#### (1) 練馬区武石少年自然の家

##### < 本館 >

本館の利用者は小学校の移動教室や中学校のスキー教室といった、練馬区立学校の利用がメインとなります。

小学校の移動教室では、今までの登山やハイキングよりも、体験学習の要望が増えてきております。学校の要望に応えるべく、自然と触れ合えるような新たな体験学習の開拓に力を注ぎます。

閑散期における上田市を中心とした地元団体及び合宿等の利用推進に努めるべくポスター、パンフレット等を作成し誘客に努めます。

来所される学校が安全かつ安心して利用していただけることを第一と考え、昨年3月県の土砂災害特別警戒区域に指定されたこともあり、再度、災害時の緊急事態に職員一人一人が的確な対応を取れるよう、訓練を計画し実施します。

##### < 新館 >

利用者増を目指した友の会事業や観光案内事業、季節ごとのイベント事業はだいぶ利用者に浸透してきたと感じられます。特に観光案内事業は、一昨年より開始しました2泊3日のセットプランが好評であり、今後も継続いたしますが、内容がマンネリ化しないよう工夫をし、更なる利用者増に努めます。

施設が平成6年に建設されてから19年目を迎え設備等の故障が増えております。日頃の点検及び整備に心掛け、職員一人一人が管理をしておりますが、故障が発生してから修理するのではなく、早期に予兆等を把握し予防保全に努めます。

新館も本館同様に施設のほとんどが土砂災害の特別警戒区域に指定されており、利用者の安全が第一でありますので、緊急時の対応を的確かつ迅速に行えるよう本館と連携を取りながら、様々な災害に対応できるよう各種の訓練を重ねてまいります。

### 4 情報業務等事業

#### (1) マルチメディア情報センター

マルチメディア情報センターは、地域情報化業務と学校間ネットワーク機器管理業務を受託しております。

この受託業務を基に「市民と行政がいつでも結ばれる情報快適都市・上田」を基本方針とする「第二次上田市情報化基本計画」に沿った、地域情報化を推進する拠点施設として、市民ニーズを的確に捉えた事業を実施してまいります。

また、次代を担う児童生徒に対する情報モラルや情報活用能力の向上を図るため学校教育の情報化を支援するとともに、ネットワークセンターとしての役割を果たしてまいります。

##### 地域情報化事業

- ・ 情報化社会に対応できる「人材の育成」を目的に、市民のICT（Information Communication Technology）活用の底上げを図る各種研修事業を行ってまいります。
- ・ 特に情報化の進展に伴い社会生活が便利になった反面、個人情報漏洩や情報技術を悪用した違法行為、有害情報の氾濫も進行しており、様々な情報を正しく判断する情報活用能力の向上を図ってまいります。

- ・ 地域個性の情報発信事業として、上田地域の文化資産、観光資源などを収集・記録・保存し、これらを紹介するWebサイトの運営など、コンテンツを有効かつ多用途に利用することにより「活力ある上田」を積極的に情報発信してまいります。
- ・ 上田地域の情報化施設として、ネットワークセンターの役割や情報技術の支援センターの役割を果たしてまいります。

#### ネットワーク管理事業

上田市学校間ネットワークや市内の博物館、美術館、観光案内所のホームページサーバーの安定した管理運営を行います。

### (2) 行政情報処理センター

上田市からの受託事業として、次の事業について「安全・安心なシステム運用」が図られるよう実施してまいります。

#### 上田市総合電算運用管理事業

住民情報、税情報などの個別業務システムの運用のほか、庁舎間を結ぶ通信網を管理し、休日も含め年間を通じて正確なシステム運用と円滑な情報通信の確保を図ります。

#### 上田地域公共図書館情報ネットワークシステム（エコール）管理運営事業

上田広域内の図書館のネットワークの維持管理業務とサポート業務を行い、図書館利用者の利便性の向上に努めます。

#### 学校間ネットワーク総合管理・サポート事業

ネットワークの障害監視と障害復旧及びインストラクターの派遣によるパソコンのトラブル対応、相談などを実施し、情報機器の利用向上をサポートいたします。

### (3) 給食調理業務

丸子地域の保育園5園の給食調理業務を受託し、安全・衛生面及び栄養面からの給食を提供し、質の向上、サービスの向上に努めてまいります。

## 5 日帰り施設管理事業

### (1) 鹿教湯健康センター

温泉利用による市民の健康増進と一般保養客の利用に供するため適正な管理運営を行います。

自主事業の実施により利用者の増加に努めます。

職員研修を積極的に推進することにより運動プログラムの充実を図り利用者の健康増進に寄与します。

### (2) 武石森林公園マレットゴルフ場

近隣のマレットクラブ等に対して月例会他、各種大会の誘致及びPRを継続して積極的に行い、利用者増を図ります。

隣接するうつくしの湯の利用補助券と食事補助券等を配布し、利用者にお得感が出るようなサービスを実施し併せて施設間の相乗効果をアップしてまいります。

コース内外の整備に努め、リピーター増を図ります。

### (3) 巢栗溪谷緑の広場

恒例となった11月開催のそば祭りのほか、平成24年度初めて開催した7月のプチそば祭りも好評であったため、上田市民を中心とした地元のお客様の増に努め、市所管課と連携を図りながらイベントを企画します。

練馬区の施設からの遊歩道が通行止めとなっており、練馬区の団体及び学校の売上が減少しております。上田の特産物等の商品を増やし魅力ある売店づくりを行い、一般利用者の売上増に努めます。

### (4) 番所ヶ原スキー場

今年度で6シーズン目を迎えるシニアスキー教室は利用者からも好評で、今年度は平日も行うよう計画を立て、シニア層の拡大を図りながら利用客が少ない平日の利用者確保に努めます

市内小学校及び公民館主催等のスキー教室を受入、上田市民を中心とした地元の利用者増を図ります。

1月11日から13日までの3連休に子供を対象とした「無料・子供スキー教室」等のイベントを武石スキークラブと連携を図りながら企画し、未来の利用者を確保する意味も含め実施します。

### (5) 上田市技術研修センター

当センターは、企業等が行う人材育成、異業種間交流、技術研修等の推進を図ることを目的として設置されました。

昨今の経済状況を反映して、企業の社員研修等の利用が減少していますが、再就職者向けの職業訓練等に継続的に利用されております。

このため、企業等の利用を呼びかけるとともに、利用形態、利用状況等に応じた施設運営を行い、サービス向上と利用促進に結びつけてまいります。

### (6) 上田創造館

当館は、上小地域の児童科学館と地域のコミュニティ育成、芸術文化の振興、レクレーション活動の拠点等の複合施設として建設されました。

今年度から、当館の施設管理のみとなりますが、毎年20万人前後が利用する施設であり、安全で安心して利用できるよう接遇の向上に努め、利用者の満足度の向上を図り、適正な施設管理を行ってまいります。